

# 活動報告書

<b>1 団体名</b> あまいろ商店～値札のないスーパーマーケット～
<b>2 活動内容</b> 1. 私たちはフードロスをなくすことと、食の貧困を同時に解決することを目標にAPUの学生が主体となって活動している。 2. 全ての人をターゲットとしていて、SNSやメディアで知ってくださった方だけでなく、珍しい野菜を見に来た子どもたちや、野菜を買わなくなったサラリーマン、子どもたちにフードロス問題について教えたい家族連れ、近所にお住まいの年配の方など、私たちの活動に少しでも興味を持たれた方に門を開いている。 3. 仕組みは農家さんから頂いた市場に出すことのできない野菜や花、賞味期限間近などの理由で販売できなくなった製品を、値札をつけず店頭と並べ、スタッフが来店者に対し、その食材がなぜ廃棄されるのかについて説明している。そのお客さんに任意の金額をお気持ち箱に入れて頂くシステムにすることで、全ての人が食にありつける場所をつくるだけでなく、食について考えるきっかけを作ることを目指している。
<b>3 活動期間</b> 2021年7月8日 から 2022年3月31日まで
<b>4 活動実施内容</b> 1. ひよこ店開店 ・2021年4月24日～ 毎週土曜日14時～18時 総開店日数：48日（金曜日を除く） お客さん数：810名（2021年7月8日～2022年4月4日） 野菜、お花、加工品（レトルト・カップ麺・水など）：合計284種類、2337kg以上  ずっと目標としていた常設店が開店し、12月末時点でひよこ店オープンから8か月が経ちました。今後も継続することによってさらに必要の人に商品を届け、そして、より多くの方に知っていただけるよう活動を続けていきたいです。 2. あまいろ商店 第3弾イベント「値札のないスーパーマーケット～もったいない を食べよう！～」 ・2021年10月23日・24日 別府市鉄輪の地獄蒸し工房さんとコラボさせていただき、ロス食材をその場で地獄蒸しにして食べるという、別府ならではのイベントになりました。地元の方だけでなく、観光客の方々にも私たちの活動について知っていただくことができました。 また、第2弾イベントとは違いロス食材をその場で食べるという新しい試みも取り入れ、より食品ロスを身近に感じてもらうきっかけづくりができたのではないかと思います。 3. あまいろ商店 第4弾イベント「値札のないスーパーマーケット～キープふれあいディスタンス～」 ・2022年3月12日・13日 2022年3月に再び堀文さんの貸しスペースを利用して、亀川であまいろ商店のイベントを開催しました。
<b>5 活動の成果</b> あまいろ商店の目標であった常設店の設立の夢が叶いました。今では、リピーターさんが増え、常設店のお客様が単発イベントにも来てくださったりなどあまいろ商店を必要としてくださる方が増えたのではないかと感じております。 具体的な活動の成果を添付している2枚目より記載しております。
<b>6 反省点や今後の目標</b> ・あまいろ商店で時間内にお客さんが持っていかなかった食材をどう処理するかを考える。 →別府市内にある子ども食堂、APUの食材を肥料にしてくれる団体と連携して、食材にロスがないように心掛けている。  ・継続させていく上で、一人ひとりの役割を的確に決める →一人ひとりのしなないといけないことを明確にすることで、より効率的に動き、働く上での負担をできるだけ減らしている。